

# 550FXF2R-JN 550DXF2Q-JN

## 屋外用高輝度ディスプレイ取り扱い説明書



シンデン・ハイテックス株式会社

国内正規輸入代理店

104-0042 東京都中央区入船3-7-2

KDX銀座イーストビル6F

KDX Ginza East Building 6F, 3-7-2,

Irifune, Chuo-ku, Tokyo, Japan

TEL: 03-3537-0101 FAX: 03-3537-0202

[www.shinden.co.jp](http://www.shinden.co.jp)

## ディスプレイの設置ガイド

ディスプレイ システムの設置業者様へ

この注意事項は、適切な設置に関するガイドラインのために提供されており、ディスプレイを接続するために電源コンセントはディスプレイの近くに設置され、専用回路及び商品の電力容量を考慮する必要があります。

また、設置する床、壁や天井などがディスプレイの重量に十分に耐えられるよう予め強度を確保する必要があります。

## 電源の接続

ディスプレイの電源は、アースを備えた主電源ソケットに接続する必要があります。  
主電源コンセントにはしっかりと差し込んでください。

このディスプレイは、AC100V～240V、50/60Hz、で動作しますので十分な電源容量  
(消費電力の2倍程度)を確保してください。

ディスプレイは指定された電源仕様以外に接続しないでください動作不良や故障、破損  
する原因になります。

プラグの損傷や汚れに注意し、濡れた手で電源プラグに触れないでください。

製品の損傷や感電の原因となります。

## ディスプレイ管理

ディスプレイ機器の管理のために、ディスプレイのモデル名とシリアル番号を  
ここに記録してください。

このユーザーマニュアルは、サービスが必要な場合に備えて保管してください。

注：ディスプレイのシリアル番号は、ボックス、背面カバー プレートの下などに  
に記載されています。

モデル番号：

シリアルナンバー：

## 安全上の注意事項

## 機器を操作する前に必ずお読みください

当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこのユーザーガイドをよくお読みになり、安全な操作のための指示に従ってください。この取扱説明書は将来参照できるように保管し、本製品を別の場所に移動または輸送する場合には必ず同梱してください。



### **警告** これを守らないと製品の損傷や安全上の危険があります

1. 製品が原因で火災や感電などの緊急事態が発生した場合は、直ちに在住地域の警察/消防機関にご連絡ください。感電や火災の危険を軽減するには、次の点に注意してください。
2. 製品の故障や、内部過熱による電気の焼けるような臭い、発煙、コンテンツ信号の喪失などの異常な現象が発生した場合は、直ちに電源を切り、電源コードを抜いて、製造元にご連絡ください。
3. 製品を分解、改造、修理しないでください。製品に不正な変更を加えた場合、製品保証は無効となります。
4. 雷が鳴っている時、または濡れた手で電気ケーブルやプラグに触れないでください。
5. 水をかけたり、破壊や加工、熱源の近くに置かないでください。
6. 有毒ガスや化学的に不安定な雰囲気近くには設置しないでください。
7. 強い磁場や電流が流れる場所の近くに設置しないでください。
8. 製品を不安定な場所や、動く物体、常に振動する機器、凹凸のある場所の近くに設置しないでください。
9. 製品の近くや上にろうそくなどの火源を放置しないでください。
10. 製品を落としたり、ぶつけたり製品に重大な物理的衝撃した場合は動作させずに販売店に連絡し動作確認を依頼してください。
11. 電源コード、プラグ等を過度の力で曲げたりねじったりしないでください。
12. 通気口を塞いだり、製品の上に重いものを置かないでください。
13. 適切な定格電圧で使用してください。
14. 他の多くのデバイスが接続されている状態（たこ足配線）で使用しないでください。安全に動作させるために、製品には専用のコンセントを利用してください。
15. 電気ケーブル、コンテンツが接続された状態で移動または輸送しないでください。
16. 電源プラグは必ずしっかりと完全に差し込んでください。ケーブルを外すときは、コードではなく、プラグを持って引き抜いてください。
17. 電気コードや接続を抜き差しするときは、必ず本体の電源をオフにしてください。
18. 極性または接地タイプの電極を切断や無効にしないでください。  
もし、プラグがコンセントに適合しない場合は、販売店にご相談ください。
19. 電気配線は、専門知識のある電気工事会社などにご相談・依頼してください。
20. LCDはガラスです、画面表面に圧力を加えないでください。
21. モニターやガラスが割れた場合は、液晶に触れないように注意して取り扱ってください。
22. 製品の上には乗らないでください。
23. LCD製品を設置する際、周囲温度が動作限界を超える場合は使用しないでください。  
製品の動作温度範囲は **-20℃ ～ 50℃** です。  
最大動作温度範囲を超えた使用は、製品保証対象外となります。
24. ディスプレイを筐体等に組み込む場合、完全な密閉構造は避け、内部の空気が循環するよう空間の確保と換気が必要です。
25. 製品は稼働前に構造物にしっかりと固定してください。
26. 製品の持ち運びと支えは少なくとも 2 人で作業を行う必要があります。
27. 定期的に電気プラグのほこりを取り除いて清潔で乾燥した状態に保ち、正しく安全に使用してください。



## 禁止

これを守らないと製品の損傷や安全上の危険があります。

1. 製品を分解、修理、改造は絶対に行わない。 火災や感電の原因となります。  
点検や修理が必要な場合は、販売店にお問い合わせください。
2. 製品に油や水をスプレーしないでください。製品が故障する場合や火災や感電の危険があります。
3. 暖炉やストーブなどの発熱体などの近くでは使用しないでください。  
火災になる恐れがあります。
4. 壁に掛けた製品に決して寄りかかったり、よじ登ったりしないでください。  
特に、お子様には注意してください。製品が落下してけがの恐れがあります。

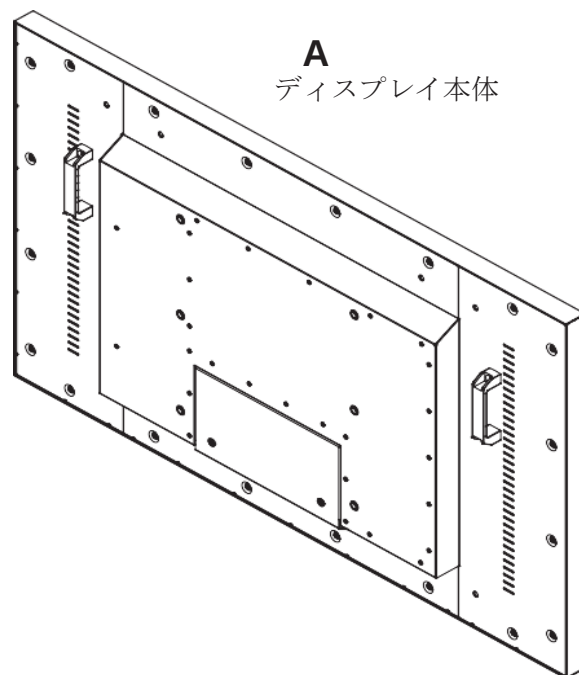
# 目 次

|                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| LCDディスプレイ設置ガイド.....              | 2     |
| 電源の接続.....                       | 2     |
| ディスプレイ管理.....                    | 2     |
| 安全上の注意事項.....                    | 3-4   |
| 目次 .....                         | 5     |
| セットアップ手順.....                    | 6     |
| 梱包内容.....                        | 6     |
| 背面カバーの外し方.....                   | 7     |
| 電源コードの取り付け.....                  | 8     |
| IR センサー取り付け.....                 | 8     |
| 光センサー取り付け.....                   | 8     |
| ディスプレイ接続パネル.....                 | 9     |
| 背面カバーの取り付け.....                  | 10    |
| 電源コンセントへの接続.....                 | 11    |
| ディスプレイの取り付け.....                 | 12-13 |
| リモコンの電池の取り付けと交換.....             | 14    |
| 取り扱い.....                        | 15    |
| 電源On/Off.....                    | 15    |
| オンボードコントロール .....                | 15    |
| オンスクリーンメニュー.....                 | 16    |
| 画像調整.....                        | 16    |
| 高度な設定.....                       | 16    |
| オーディオ調整.....                     | 17    |
| 時間設定.....                        | 18    |
| セットアップ .....                     | 19    |
| システム設定.....                      | 19    |
| パワーセーブモード.....                   | 19    |
| バックライト.....                      | 20    |
| ピクセルシフト.....                     | 20    |
| その他 .....                        | 21    |
| 自動ソーススイッチ.....                   | 21    |
| システムロック.....                     | 22    |
| メディア機能.....                      | 22-24 |
| (RS-232C) ディスプレイのシリアルコントロール..... | 25    |
| メンテナンス .....                     | 26    |
| 画面の手入れ.....                      | 26    |
| 排気管の掃除.....                      | 26    |
| 製品のリサイクル.....                    | 26    |
| ハードウェア保証規定 .....                 | 27    |
| 保証内容.....                        | 27    |
| 保証対象.....                        | 27    |
| 保証対象外.....                       | 27    |
| 修理 .....                         | 27    |
| 免責 .....                         | 27    |
| 保証有効範囲.....                      | 27    |

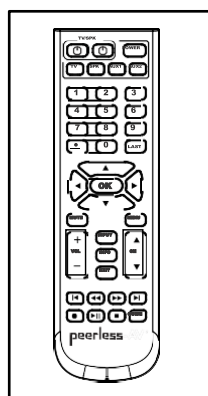
## セットアップ手順

### z梱包内容

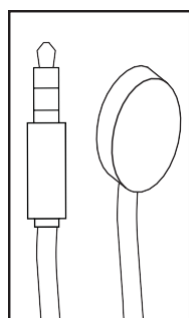
| 梱包リスト |              |    |
|-------|--------------|----|
| 項 目   |              | 数量 |
| A     | ディスプレイ本体     | 1  |
| B     | リモコン         | 1  |
| C     | IRセンサー       | 1  |
| D     | 電源コード        | 1  |
| E     | 3mm六角レンチ     | 1  |
| F     | ユーザーガイド (本書) | 1  |



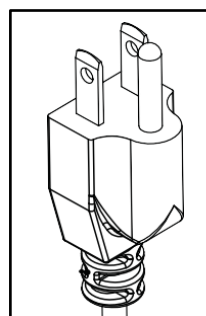
**B**  
リモコン



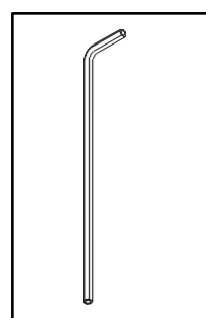
**C**  
IRセンサー



**D**  
電源コード



**E**  
3mm六角レンチ

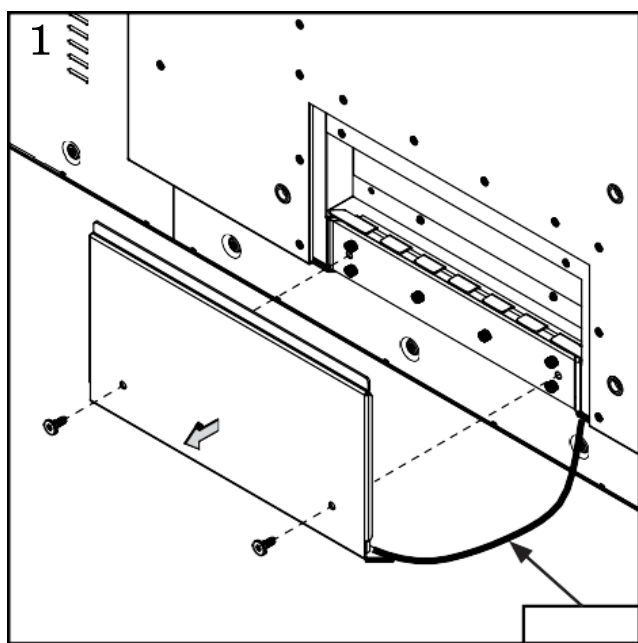


## 背面カバーの取り外し方

3mm 六角レンチを使用して、2 本の M5 薄型六角ネジと背面カバー プレートを取り外します。

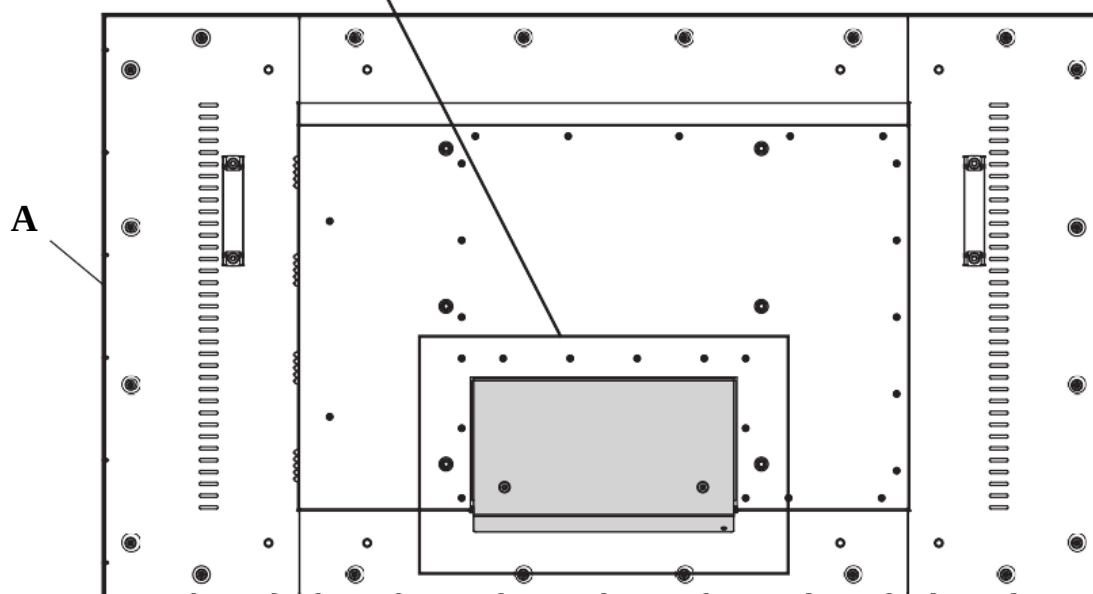
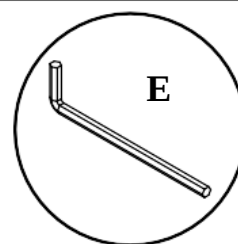
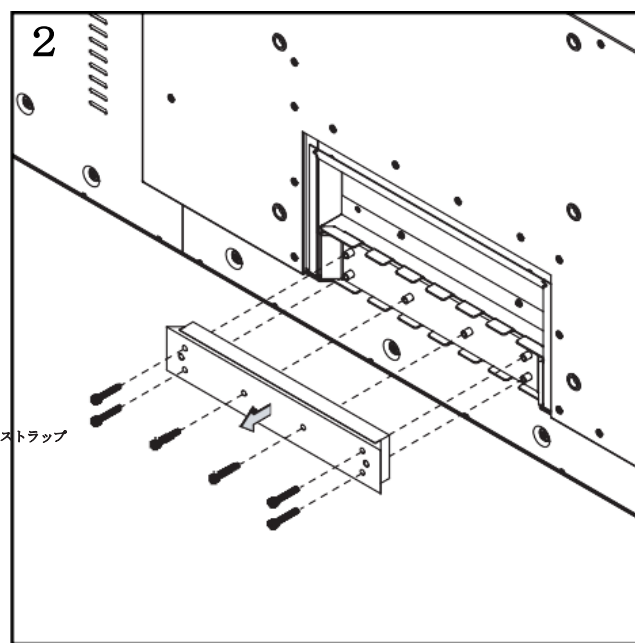
ストラップを外さないでください。

3mm 六角レンチを使用して、6 本の M5 六角ネジとコード カバーを取り外します。

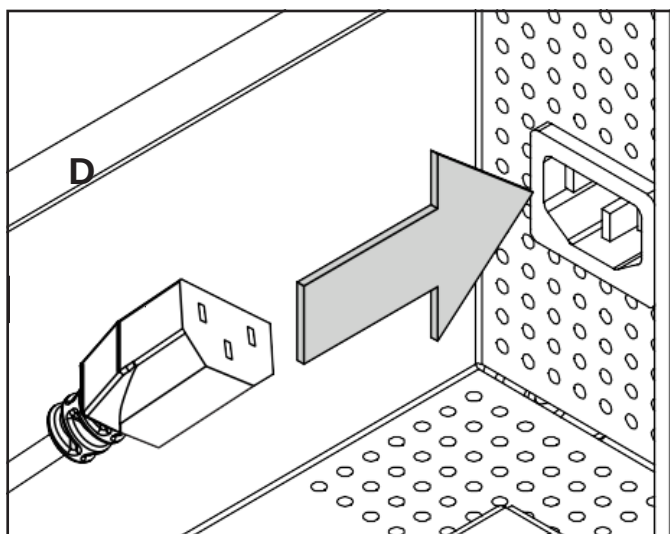
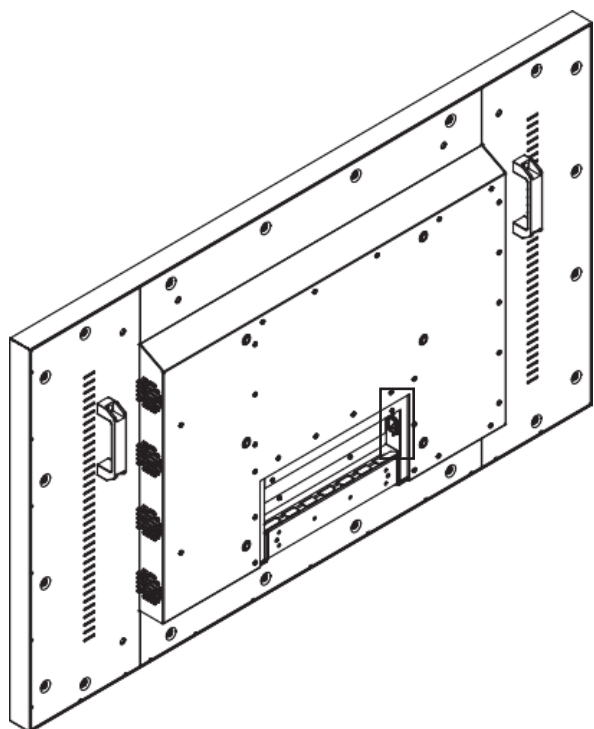


### 注 意

背面カバープレートディスプレイに接続しているストラップは取り外さないでください。ストラップを取り外すとディスプレイの改造とみなされ、保証が無効になります。

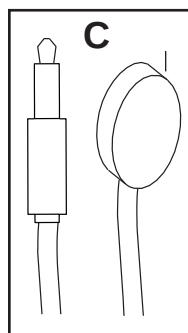


電源コードのメス側を電源ポートに挿入します



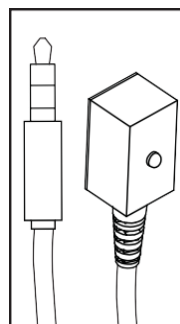
### IR センサー取付（オプション）

IR センサーの 3.5 mm 端子をディスプレイの入力パネルの IR ポートに挿入します。IR センサーポートは他のサードパーティ製エクステンダーと互換性がない可能性があります



### 光センサー取付（オプション）

センサー（ACCD-ALS は別売り）の 3.5 mm 端子を、ディスプレイの入力パネルにある光センサーポートに挿入します。光センサーを接続すると、ディスプレイに内蔵されている光センサーは無効になります

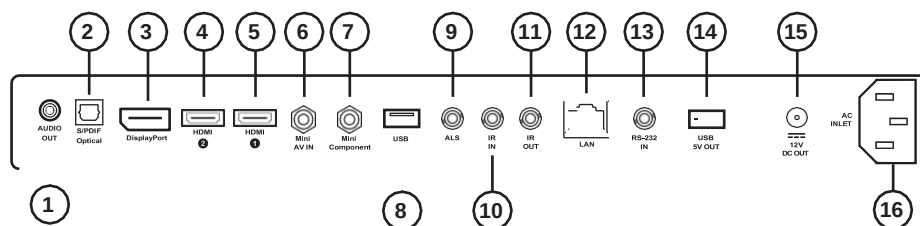




## ディスプレイ接続パネル

ソースデバイスを適切なディスプレイ入力に接続します。ディスプレイの電源を入れる前に、すべての接続を確認してください。

USB 2.0 データポートはサービスとメディア専用です。



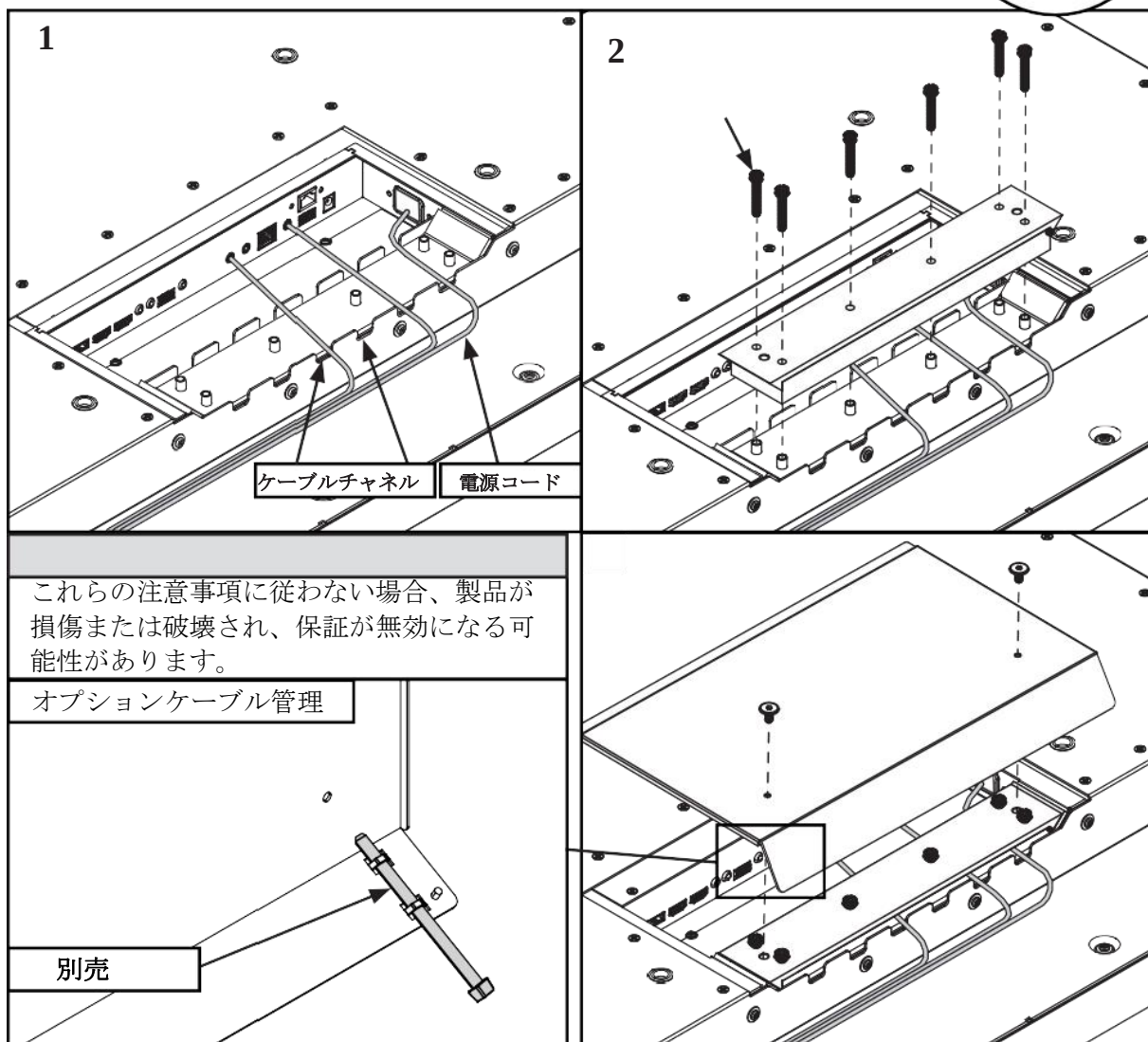
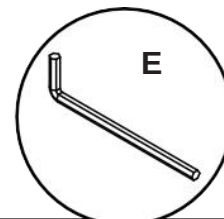
| Connection Type | Description              |
|-----------------|--------------------------|
| 1 アナログオーディオ入力   | アナログステレオ入力端子             |
| 2 デジタルオーディオ出力   | デジタルオーディオ出力端子            |
| 3 ディスプレイポート入力   | デジタル AV端子                |
| 4 HDMI2 入力      | デジタル AV端子/ ARC           |
| 5 HDMI1 入力      | デジタル AV端子/ ARC           |
| 6 Mini AV 入力    | AV入力端子 (ビデオ・ステレオ入力)      |
| 7 ミニコンポーネント入力   | AV入力端子 (ビデオ・オーディオ入力)     |
| 8 USB 2.0 データ入力 | USB端子                    |
| 9 光センサー入力       | 外部光センサー接続端子              |
| 10 IR センサー入力    | IR センサー入力端子              |
| 11 IR リピーター出力   | IR センサー出力端子              |
| 12 LAN ポート      | ネットワーク端子                 |
| 13 RS232C 端子    | シリアルコントロール入力端子           |
| 14 5V DC 出力端子   | 直流電源出力端子 5V DC, 3.5AMAX  |
| 15 12V DC 出力端子  | 直流電源出力端子 12V DC, 2.0AMAX |
| 16 AC 電源入力      | 100 ~ 240V, 50/60Hz      |

## 背面カバーの取り付け

不要な干渉を防ぐために、電源コードと信号コードを別々のケーブル チャンネルに通します。 電源コードを右端のケーブル チャンネルに通します。（画像 1 を参照）

配線がケーブル溝を通して挟まれないようにカバーを元に戻します。6本のM5六角ボルトを仮止めし、ガスケット完全に押し付けられるまで 3 mm 六角レンチを使用して締めます。

背面カバープレートの2本の六角ネジを締めます。 3mm六角レンチで固定します。 背面カバープレートがディスプレイの背面まで完全に圧縮されていることを確認します。



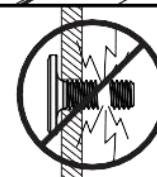
これらの注意事項に従わない場合、製品が損傷または破壊され、保証が無効になる可能性があります。

オプションケーブル管理

別売

### 注意

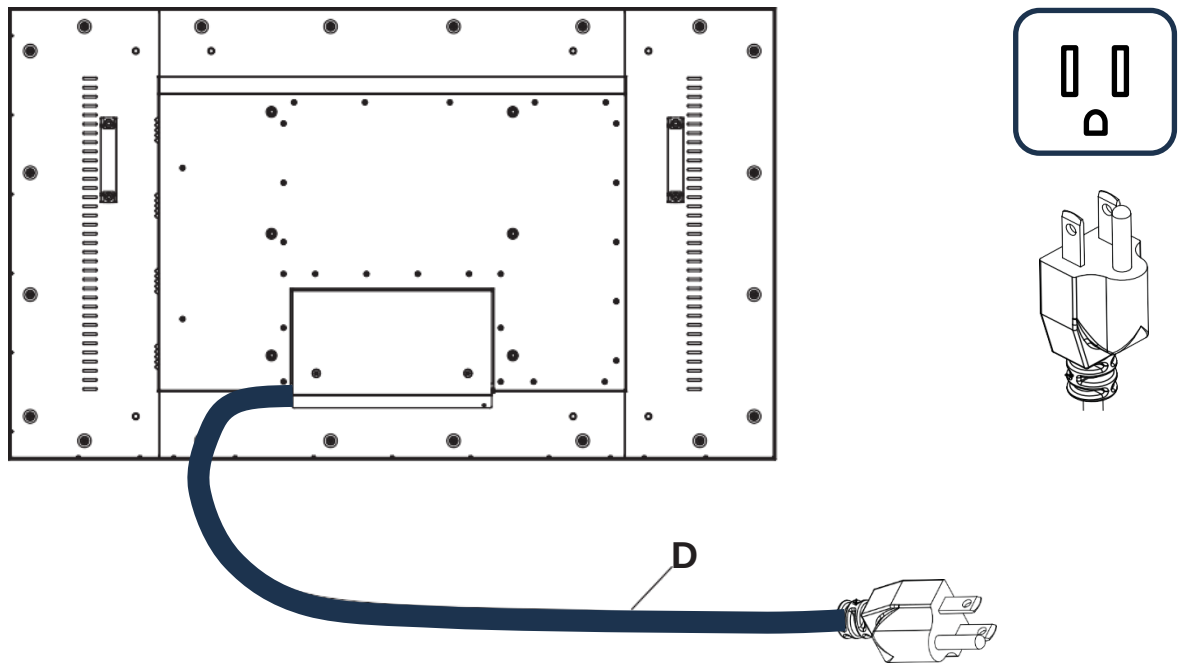
- ・ コードの曲げ半径をメーカー指定した制限を超えないでください。
- ・ 背面カバー プレートを取り付けるときにコードが損傷しないようコードがケーブルチャンネルに正しく装着してください。
- ・ 背面カバープレートディスプレイに接続しているストラップは取り外さないでください。
- ・ ディスプレイを縦方向に取り付ける場合は、入力コンパートメントから出るケーブルが下向きに配線されていることを確認してください。



ネジを締めすぎないでください

## 電源コンセントへの接続

電源コードを専用のコンセントに接続します。



## ディスプレイの取り付け

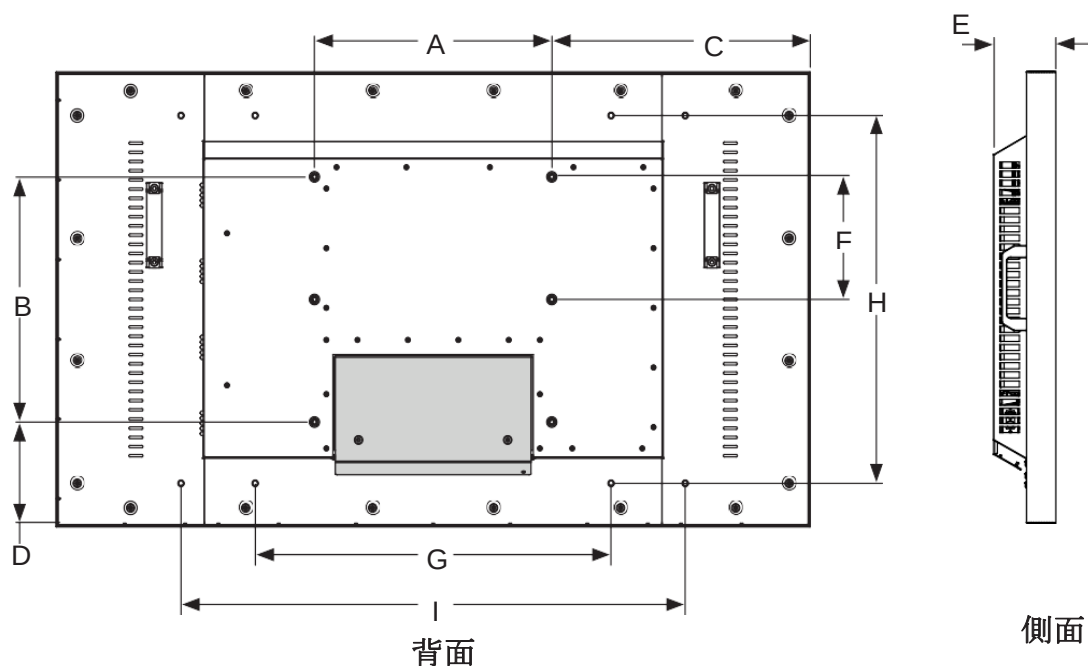
ディスプレイを取り付ける前にコードを取り付けます。ディスプレイを取り付けると入力パネルが邪魔になる可能性があります。取り付けソリューションは別売りです。

特定の用途向けの屋外定格取り付けソリューションについては、販売店にお問い合わせください。

安全のため、用途に適し、ディスプレイの重量に耐えられる屋外定格マウントのみを取り付けてください。ディスプレイを屋外に取り付ける場合は、過酷な環境でも寿命を延ばすために、適切な環境定格マウントを使用してください。以下の表を参考に、ディスプレイの取り付け仕様を決定してください。

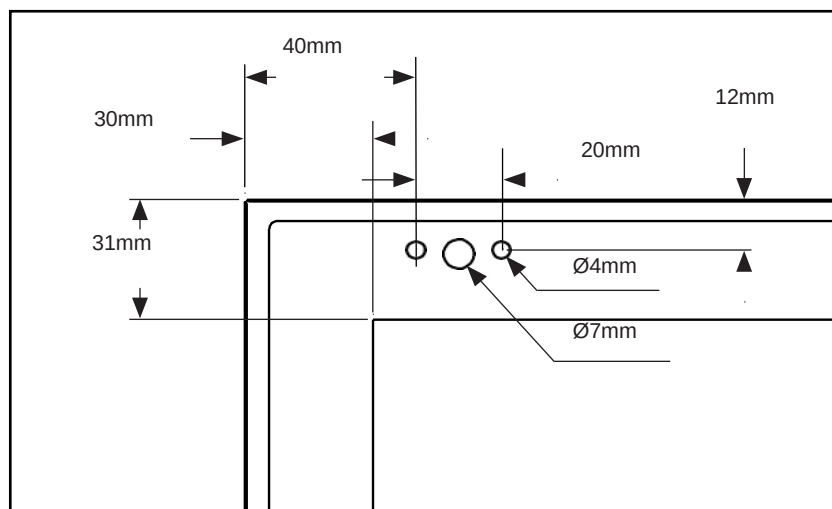
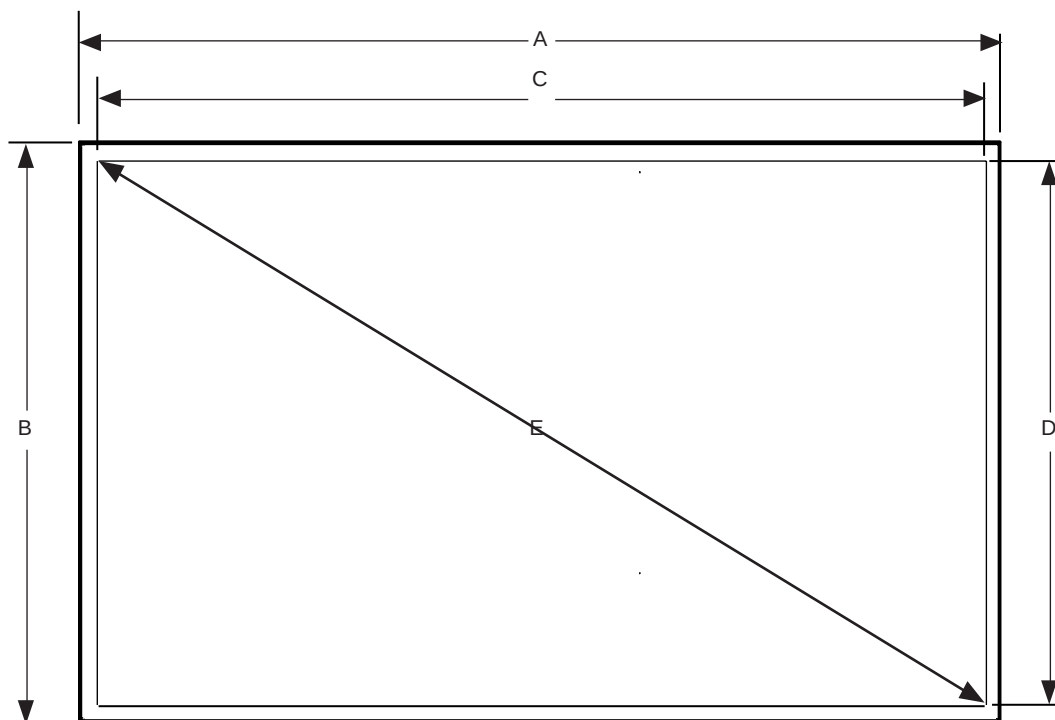
| 画面サイズ | 取り付け穴                                | 取り付けネジサイズ          |
|-------|--------------------------------------|--------------------|
| 55"   | VESA 400 x 200mm<br>VESA 400 x 400mm | M8 x 18mm MAX (4本) |

| 画面サイズ | A     | B     | C     | D     | E     | F     | G     | H     | I     |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 55"   | 400mm | 400mm | 436mm | 171mm | 100mm | 200mm | 600mm | 600mm | 850mm |



## ディスプレイの取り付け

| 画面サイズ | A      | B     | C      | D     | E      |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 55"   | 1271mm | 742mm | 1212mm | 683mm | 1391mm |



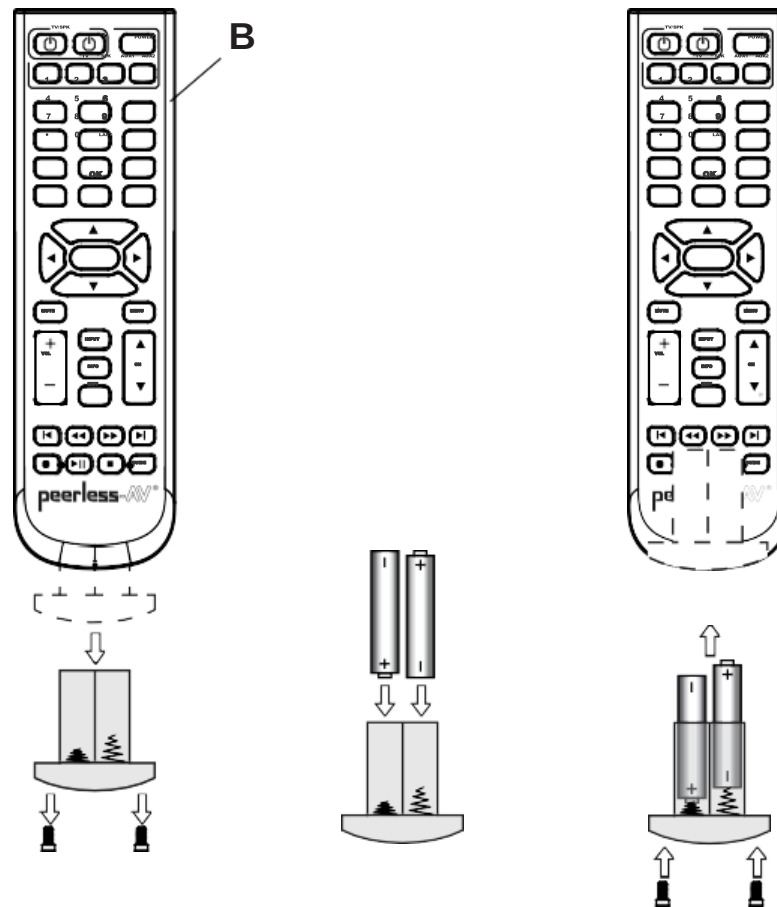
ベゼル / IR 位置詳細

## リモコンの電池の取り付けと交換

リモコンは、工場で取り付けられた 2 本の 1.5V 「単 4 電池」を使用します。

ボタンを押してもリモコンの赤色 LED ライトが点灯しない場合は、電池を交換する必要がある可能性があります。

以下の手順に従って電池を交換してください。



1. リモコン下部にある 2 本のネジを外します。電池ホルダーをスライドさせて電池を取り外します。
2. 新しい「単 4 電池」2 個を電池ホルダー挿入します。電池のプラスとマイナスのマークが、リモコンの電池収納部の内側にあるマークと正しい向きになっていることを確認してください。
3. 電池ホルダーをスライドさせてリモコンに戻し、バッテリーモジュールの端にある 2 本のネジを再度差し込み、防水シールを取り付けます（締めすぎないように注意してください）



### 注意

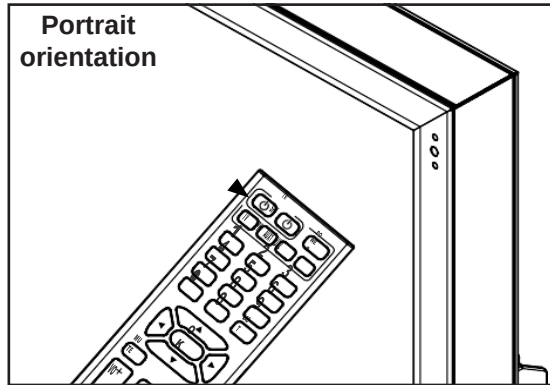
- 電池の使い方を誤ると液漏れや破裂の原因となることがあります。
- 新しい電池と古い電池を組み合わせて使用しないでください。電池の寿命が短くなったり、電池の液漏れが発生したりする可能性があります。
- 皮膚を傷つける可能性があるため、液漏れした電池液に触れないでください。
- リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池を日光、火、その他の熱源からの過度の熱にさらさないでください。電池が爆発する可能性があります。
- リモコンの侵入保護定格を維持するために、ネジを完全に締めてください。

## 取り扱い

### 電源ON/OFF

リモコンまたはディスプレイの下部右側にある電源ボタンを使用して、ディスプレイの電源をオンにします。ディスプレイの電源はオンになりますが、電源投入シーケンスが完了するまで数秒間画像が表示されない場合があります。

横向きの場合はディスプレイの左上隅にある IR センサーにリモコンを向け、縦向きの場合は右上隅にリモコンを向けて、電源ボタンを押します。



| LED ライト | TV ステータス |
|---------|----------|
| 点灯      | オフ       |
| 点滅      | 起動中      |
| オフ      | オン       |

### オンボードコントロール

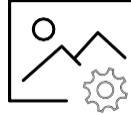
ダイレクトモード：ソースの選択、音量設定、チャンネルの選択にすばやくアクセスできます。

メニュー モード：メニュー ボタンを押してメニュー モードにアクセスし、オンスクリーンディスプレイ (OSD) をアクティブにします。

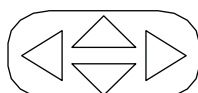
OSD 操作の説明については、次のセクションを参照してください。

キーパッドのボタンは、次の表に示すように割り当てられています。

| ダイレクトモード | メニューモード |          |
|----------|---------|----------|
| チャンネルアップ | アップ     | ▲<br>CH  |
| チャンネルダウン | ダウン     | ▼<br>CH  |
| ダイレクトモード | リターン    | M        |
| ボリュームアップ | 右/OK    | ▲<br>VOL |
| ボリュームダウン | 左/OK    | ▼<br>VOL |
| 入力選択     | 入力選択    | I        |
| オン/オフ    | オン/オフ   | ⏻        |



| 画像調整                                                                                                            |                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| <b>ピクチャーモード</b><br>ユーザーが画像の明るさ、コントラスト、色、シャープネスを調整できます。                                                          | 標準<br>ダイナミック<br>ソフト<br>ユーザー        |
| <b>色温度</b><br>ユーザーが自然に一致させることができます。プリセットまたはカスタムの「ユーザー」設定を通じて、ビデオ画像がユーザーにどのように見えるかを変更できます。                       | ノーマル<br>ウォーム<br>クール<br>ユーザー        |
| 高度な設定                                                                                                           |                                    |
| <b>アスペクト比</b><br>ユーザーが画像モードを変更して画面スペースを最大化できるようにします。<br>注: すべてのソースがすべてのプリセットオプションを提供しているわけではありません。              | 16:9 / ワイド / ズーム / シネマ / 1:1 / 4:3 |
| <b>ノイズリダクション</b>                                                                                                | (検討中)                              |
| <b>ダイナミックコントラスト</b>                                                                                             | (検討中)                              |
| <b>色の範囲</b><br>ユーザーが色の範囲を手動または自動で設定できるようにします。                                                                   | オート<br>0 - 255<br>16 - 235         |
| <b>ガンマ補正</b><br>ディスプレイで見たときの画像を自然に見えるように画像の諧調特性を調整できます。                                                         | 1 / 2 / 3 / 4 / 5                  |
| <b>RGBモード</b><br>この機能を使用すると、選択した色のピクセルのみが点灯します。この機能を使用すると、ユーザーはディスプレイの色調整できます。(注: この機能はコンテンツ信号とともに使用する必要があります。) | オフ / 赤 / 緑 / 青                     |



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

MENU

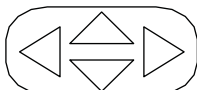
Return





## オーディオ調整

|                                                                                                             |                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| <b>サウンドモード</b><br>ユーザーがアナログヘッドフォンジャックの高音と低音の周波数出力を調整できるようにします。 注: これらの設定は、TOSLink 出力 (デジタル オーディオ) には影響しません。 | スタンダード<br>ミュージック<br>ムービー<br>ユーザー設定 |
| <b>バランス</b><br>左右のスピーカー出力を変更します。 注: これらの設定は TOSLink には影響しません。 出力 (デジタルオーディオ) 。                              | デフォルト = 0 (センター)                   |
| <b>デジタルオーディオ出力</b><br>TOSLinkポートの出力を設定します。                                                                  | オフ / PCM / Raw                     |
| <b>サラウンド</b><br>DSP をオーディオ出力に適用して、より広いオーディオ ステージング エリアをシミュレートします。                                           | オン / オフ                            |
| <b>オートボリュームレベル</b><br>ユーザーが音量自動化システムを適用して、視聴しているチャンネルや番組に関係なく、より一貫した音声レベルを維持できるようにします。                      | オン / オフ                            |



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

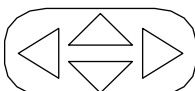
MENU

Return



## 時間設定

|                                                                  |                                                                      |
|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| <b>スリープタイマー</b><br>ディスプレイの電源が切れるまでの所定の時間を設定できます。                 | オフ 5分 60分<br>10分 90分<br>15分 120分<br>30分 180分<br>240分                 |
| <b>サマータイム設定</b><br>ユーザーがテレビをサマータイムに切り替えるように設定できるようにします           | オン / オフ                                                              |
| <b>時刻表示</b><br>時刻表示を設定できます                                       | 12 時間制 / 24 時間制                                                      |
| <b>時計</b><br>ディスプレイがスケジュール設定のために正確な時間を維持できるようにします。 時間は手動で設定できます。 | 年 (ユーザー定義)<br>月: 1 - 12<br>日: 1 - 31<br>時間: 12am - 11pm 分:<br>0 - 60 |
| <b>電源スケジュール 1</b><br>ユーザーが特定の頻度、時刻で ディスプレイが自動的にオン/オフできます。        | オフ / 1回 / 毎日 / 月 - 金 / 月 - 土 / 年                                     |
| <b>電源スケジュール 2</b><br>ユーザーが補助スケジュールを電源スケジュール 1 に設定できるようにします。      | オフ / 1回 / 毎日 / 土 - 日 / 日 / 年                                         |



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

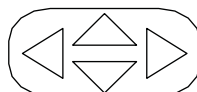
MENU

Return



## セッティング

|                                                                                                                                                                       |                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>言語メニュー</b><br>OSD の言語を設定できます。                                                                                                                                      | 英語 / スペイン語 / フランス語                                                                    |
| <b>透過率</b><br>OSD メニュー表示の透過性を設定できます。                                                                                                                                  | 0%                      75%<br>25%                    100<br>50%                    % |
| <b>OSD 表示時間</b><br>ユーザーがOSDメニューを表示する時間を（キーストロークなしで）設定できるようにします。                                                                                                       | 15 秒 / 30秒 / 45秒 / 60秒                                                                |
| <b>入力ラベル</b><br>入力のタイトルを定義できるようにします                                                                                                                                   | ユーザー定義<br>最大10文字英数字/記号                                                                |
| <b>システム設定</b>                                                                                                                                                         |                                                                                       |
| <b>オートパワーON</b><br>ユーザーが選択した特定の電源状態に戻るよう<br>にディスプレイを設定できるようにします。                                                                                                      | オン / オフ / メモリ                                                                         |
| <b>電源LED</b><br>ディスプレイがオフの場合、ユーザーが電源<br>LEDの状態を設定できるようにします。                                                                                                           | オン / オフ                                                                               |
| <b>パワーセーブモード</b>                                                                                                                                                      |                                                                                       |
| <b>無信号時電源オフ</b><br>コンテンツ信号が存在しない場合にディスプ<br>レイの電源が切れるまでの時間をユーザーが<br>設定できるようにします。 ディスプレイは、<br>電源オンまたは音量を上げるコマンドで起動<br>します。                                              | 1 分<br>2 分<br>5 分<br>1 0 分                                                            |
| <b>無信号スリープ</b><br>コンテンツ信号が存在しない場合にディスプ<br>レイがスリープ状態になるようにユーザーが設定<br>できます。 信号が回復するとディスプレイが起<br>動します。                                                                   | Off / On                                                                              |
| <b>スタンバイモード</b><br>ユーザーはスタンバイ時に RJ45ポートに電力を<br>供給し続けることができます。これはディスプ<br>レイの監視とネットワーク制御に必要です。<br>LAN ポートを使用しない場合、ユーザーはディ<br>スプレイがスタンバイ状態のときに省電力のた<br>めにスタンバイモードを設定できます | Active / Passive                                                                      |



Navigate

OK

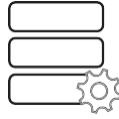
Enter

EXIT

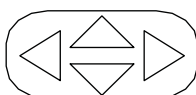
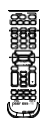
Exit

MENU

Return



| バックライト                                                                                               |                                                      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| <b>エコモード</b><br>ユーザーは、ディスプレイ全体の明るさに対して、事前に設定されたプリセット、カスタム プリセット、周囲光センサー、またはカスタムバックライト スケジュールを使用できます。 | 最小 / 中 / 最大 / ALS /<br>パーソナルバックライト /<br>カスタムスケジュール   |
| <b>バックライト</b><br>パーソナルECOモードを使用するときにユーザーが任意のレベルを設定できるようにします。                                         | 0 - 100                                              |
| <b>カスタムスケジュール</b><br>ユーザーが独自のバックライト レベルを設定できるようにします。 ユーザーは 2種のバックライトレベルを設定し、時刻に基づいて切り替えるように設定できます。   | カスタム スケジュール 1 および 2: 0 ~ 100 バックライト強度 スケジュールを切り替える時刻 |
| ピクセルシフト                                                                                              |                                                      |
| <b>ピクセルシフト</b><br>静止画像を使用する際に残像を回避するためにユーザーがピクセル シフトを設定できるようにします                                     | オン/オフ                                                |
| <b>水平範囲</b><br>画像を水平方向にシフトするピクセル数をユーザーが設定できるようにします。                                                  | 2 / 4 / 6 / 8 / 10                                   |
| <b>垂直範囲</b><br>画像を垂直方向にシフトするピクセル数を設定します。                                                             | 2 / 4 / 6 / 8 / 10                                   |
| <b>頻度</b><br>ピクセルシフトが行う頻度を決定できます。                                                                    | 1分 / 2分 / 5分 / 10分 / 20分 / 30分                       |



Navigate

OK

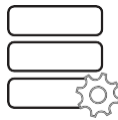
Enter

EXIT

Exit

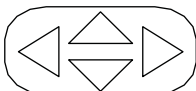
MENU

Return



## セットアップ

|                                                                                                                                              |                                                            |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| <b>ネットワーク情報</b><br>ディスプレイのIP情報を読み取ることができます。<br>表示のデフォルトは DHCP です（IP情報はWebページから表示できます）。                                                       | (情報のみ)                                                     |
| <b>センサー情報</b><br>健康状態の監視に使用されるセンサーをディスプレイで視覚的に読み取ることができます（センサー情報は Web ページから表示できます）。                                                          | (情報のみ)                                                     |
| <b>テクニカル サポート</b><br>モデル番号、シリアル番号、ファームウェアのバージョンを確認できます。                                                                                      | (情報のみ)                                                     |
| <b>工場出荷時のデフォルトに戻す</b><br>ディスプレイを工場出荷時のデフォルトに戻します                                                                                             | Yes / No                                                   |
| <b>ピアコネクト</b><br>CEC (Consumer Electronic Control) 規格に準拠したソースを使用する際のナビゲーションを容易にするために、CEC (Consumer Electronic Control) に反応するようにディスプレイを設定します。 | オン/オフ                                                      |
| <b>自動ソーススイッチ</b>                                                                                                                             |                                                            |
| <b>自動ソース切り替え</b><br>メインソースの信号が途絶えた場合に、コンテンツ信号を検索するようにディスプレイを設定できます。                                                                          | オン/オフ                                                      |
| <b>優先ソース回復</b><br>表示を開始して、「プライマリ」と「セカンダリ」で定義された特定の入力を検索できるようにします。プライマリ ソースが削除された場合、優先順位は「セカンダリ」として選択されたものになります。                              | オン/オフ                                                      |
| <b>プライマリソース</b><br>メインソース入力を指定できるようにします。                                                                                                     | AV / DP / HDMI 1 /<br>HDMI 2 /<br>USB Media /<br>Component |
| <b>セカンダリソース</b><br>ライマリ ソース入力でコンテンツが停止した場合に、ユーザーが 2 番目に優先されるソースを設定できるようにします。                                                                 | AV / DP / HDMI 1 /<br>HDMI 2 /<br>USB Media /<br>Component |
| <b>ソフトウェアの更新</b><br>更新プログラムが利用可能な場合、USB メディア ポートを介してソフトウェア アップデートを行います。                                                                      | Yes / No                                                   |



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

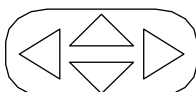
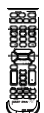
MENU

Return



## システム設定

|                                                                           |                            |
|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| パスワード入力                                                                   |                            |
| <b>パスワード変更</b><br>セキュリティのために PIN を変更できます。                                 | 4桁の数字の組み合わせ                |
| <b>セーフティーロック</b><br>外部電源ボタンを固定コマンドに設定できます。                                | 電源オンのみ<br>パワートグル<br>ボタンロック |
| <b>USB オートプレイ</b><br>電源投入時に USB を優先ソースとして設定できます。                          | オフ / 動画 / 写真               |
| <b>システムロック</b><br>許可されたコンテンツのカスタム設定をロックアウトできるようにします。                      | オン/オフ                      |
| <b>入力ブロック</b><br>ユーザーが一部またはすべての入力をブロックできるようにします。 これらの入力を呼び出す場合は PIN が必要です | ブロック / アンブロック              |



Navigate

OK

Enter

EXIT

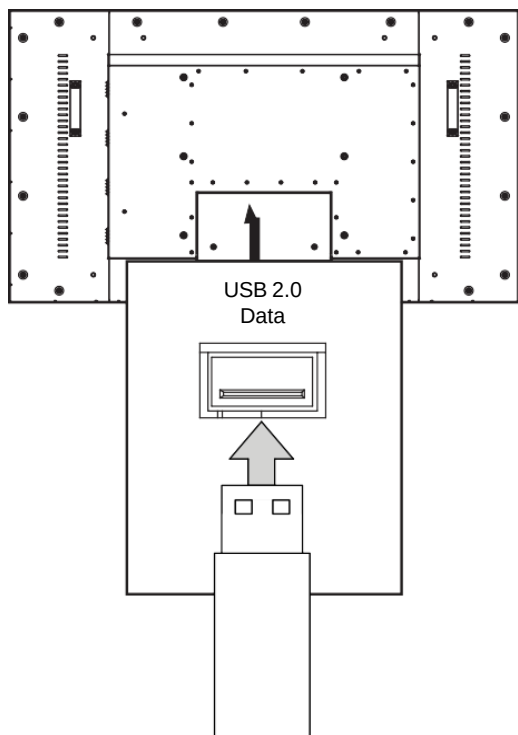
Exit

MENU

Return

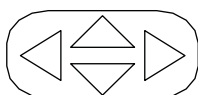
1

USB ドライブをディスプレイの入力パネルの USB 2.0 データ ポートに挿入します。



2

コンテンツにアクセスするには USB ソースを選択します。



Navigate

OK

Enter

EXIT

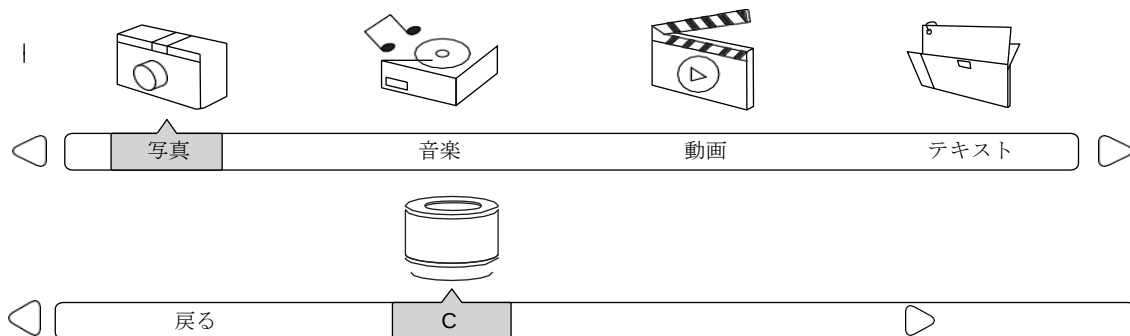
Exit

MENU

Return

## 3

メディアの種類とコンテンツが保存されているフォルダーを選択します。



## 4



**写真** - 1 枚の写真を表示するには、写真を選択して再生を押します。スライドショーを表示するには、複数の写真を選択し、再生を押します。画面上のメニューを使用してスライドショーを制御します



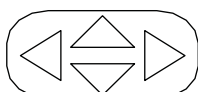
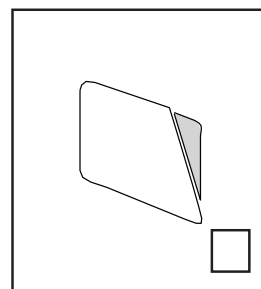
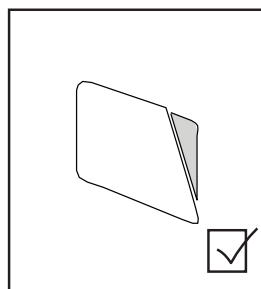
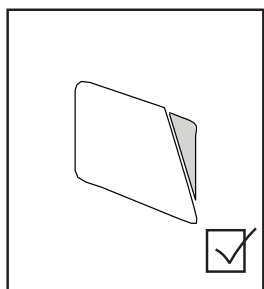
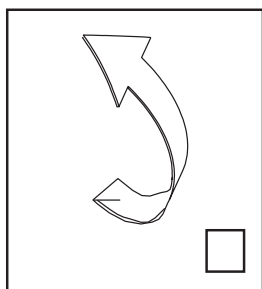
**動画** 単一のビデオを表示するには、動画ファイルを選択して再生を押します。プレイリストを表示するには、複数のビデオを選択して、再生を押します。画面上のメニューを使用してプレイリストを制御する



**音楽** - 1 つの曲を聴くには、曲を選択して再生を押します。プレイリストを聴くには、複数の曲を選択して、再生を押します。画面上のメニューを使用してプレイリストを制御する



**テキスト** - 単一のテキスト ファイルを表示するには、ファイルを選択して再生を押します。プレイリストを表示するには、複数のファイルを選択して、再生を押します。画面上のメニューを使用してプレイリストを制御する



Navigate

OK

Enter

EXIT

Exit

MENU

Return



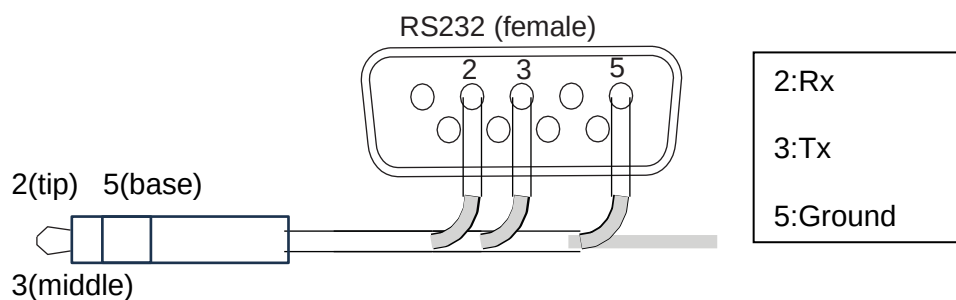
## (RS-232C)ディスプレイのシリアルコントロール

D-Sub RS-232C端子にRS-232Cケーブル（ストレートタイプ）を接続することで、シリアルコントロール機能を利用できます。

RS232 経由の制御は、RS232 プログラミングに精通した専門家のみが利用してください。

|              |                        |               |                        |
|--------------|------------------------|---------------|------------------------|
| (0):         | A0, F0, 55, FF, 56, A9 | Left:         | A0, F0, 55, FF, 0C, F3 |
| (1):         | A0, F0, 55, FF, 42, BD | Menu:         | A0, F0, 55, FF, 4E, B1 |
| (2):         | A0, F0, 55, FF, 43, BC | Mute:         | A0, F0, 55, FF, 14, EB |
| (3):         | A0, F0, 55, FF, 0F, F0 | OK:           | A0, F0, 55, FF, 02, FD |
| (4):         | A0, F0, 55, FF, 1E, E1 | Picture Mode: | A0, F0, 55, FF, 4B, B4 |
| (5):         | A0, F0, 55, FF, 1D, E2 | Power Off:    | A0, F0, 55, FF, AD, 52 |
| (6):         | A0, F0, 55, FF, 1C, E3 | Power On:     | A0, F0, 55, FF, AE, 51 |
| (7):         | A0, F0, 55, FF, 18, E7 | Power On/Off: | A0, F0, 55, FF, 0B, F4 |
| (8):         | A0, F0, 55, FF, 45, BA | Right:        | A0, F0, 55, FF, 05, FA |
| (9):         | A0, F0, 55, FF, 4C, B3 | Sleep:        | A0, F0, 55, FF, 53, AC |
| AV:          | A0, F0, 55, FF, ED, 12 | Sound Mode:   | A0, F0, 55, FF, 5B, A4 |
| DisplayPort: | A0, F0, 55, FF, E4, 1B | Source:       | A0, F0, 55, FF, 01, FE |
| Down:        | A0, F0, 55, FF, 0D, F2 | Surround:     | A0, F0, 55, FF, C7, 38 |
| Exit:        | A0, F0, 55, FF, 1B, E4 | Up:           | A0, F0, 55, FF, 17, E8 |
| HDMI1:       | A0, F0, 55, FF, DE, 21 | USB:          | A0, F0, 55, FF, 57, A8 |
| HDMI2:       | A0, F0, 55, FF, DF, 20 | Volume +:     | A0, F0, 55, FF, 0A, F5 |
| HDMI Toggle: | A0, F0, 55, FF, EC, 13 | Volume -:     | A0, F0, 55, FF, 40, BF |
| Info:        | A0, F0, 55, FF, 50, AF | Zoom:         | A0, F0, 55, FF, 51, AE |

| COM 設定  |       |
|---------|-------|
| ボーレート   | 38400 |
| データビット  | 8     |
| パリティ    | None  |
| ストップビット | 1     |



## メンテナンス

### 画面の手入れ

画面を硬いものでこすったり叩いたりしないでください。画面が割れたり傷がついたり、跡がついたり、損傷したりする可能性があります。LCD パネルに損傷を与える可能性がある研磨剤や飛散物から安全な場所にディスプレイが設置されていることを確認してください。ディスプレイ表面のアンチグレアコーティングを損傷するため、アンモニアまたはアンモニアを含む化学薬品は絶対に使用しないでください。ディスプレイ面を掃除する場合は、専用の画面クリーナーのみを使用してください。画面を掃除する前に電源コードを抜いてください。柔らかい清潔な布で画面とキャビネットを拭いて、ディスプレイのほこりを取り除きます。画面をさらに清掃する必要がある場合は、清潔な布を使用してください。いかなる種類のエアゾールクリーナーや溶剤も使用しないでください。製品の外装の掃除にシンナーやベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。表面に傷がついたり、外装にある適切な表示や識別ラベル、説明書が消えたりする可能性があります。あり、製品の故障や誤動作の原因となることがあります。.

### 排気管の掃除

ディスプレイの吸気口または排気口を掃除するには、湿らせたタオルを使用してゴミを拭き取ります。エアーブローでスプレーしてきれいにすることができますが、高圧洗浄は行わないでください、保証が無効になる場合があります。適切な空気の流れ、排気、冷却を確保するために、吸気口や排気口を覆わないでください。

### 製品のリサイクル

環境に優しい製品を製造する取り組みとして、新しいディスプレイにはリサイクルおよび再利用できる素材が含まれています。ディスプレイの寿命が終わったら、専門会社が再利用可能な素材と再利用できない素材を分別することで、ディスプレイの廃棄物を最小限に抑えることができます。ディスプレイは必ず地域の規制に従って正しく廃棄してください。

# ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

## 保証内容

取扱説明書等に示した正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書を ご提示いただく事によりそこに記載された期間内においては、無料修理または弊社の 判断により同等品へ交換いたします。

## 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、 または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

## 保証対象外

以下の場合には保証の対象とはなりません。

- 1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
- 3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、ご購入日等が未記入の場合 、または字句が書き換えられた場合
- 4) 中古品でご購入された場合
- 5) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等 の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- 6) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 7) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 8) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 9) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 10) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- 11) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 12) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

## 修理

- 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へ着払いで送付ください。返送時の費用も弊社負担とさせていただきます。
- 2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 3) 本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

## 免責

- 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
- 2) 返送の際の取り外し費用及び修理期間における代替貸し出しはございません。
- 3) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 4) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

## 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。